

東日本大震災復興支援
第35回全国クラブハンドボール選手権大会東地区大会 実施要項
 「とどけよう スポーツの力を東北へ！」

- 1 主催 (公財)日本ハンドボール協会 全日本社会人ハンドボール連盟
- 2 後援 関東ハンドボール協会 山梨県教育委員会 (公財)山梨県体育協会
- 3 主管 山梨県ハンドボール協会
- 4 協賛 株式会社モルテン
- 5 期日 平成27年7月11日(土)、12日(日) *諸会議は7月10日(金)
- 6 会場 ・小瀬スポーツ公園体育館(〒400-0836 甲府市小瀬町 840 TEL 055-243-3111)
 ・緑が丘スポーツ公園体育館(〒400-0008 甲府市緑が丘 2-8-2 TEL 055-253-1906)
- 7 種別 男子の部・女子の部
- 8 参加資格 参加資格は次の項目を全て満たすものとする。
 平成27年度(公財)日本ハンドボール協会一般A登録されたチーム及び個人。
 JAPAN OPEN HANDBALL TOURNAMENT 本大会に出場するチーム及び個人は参加できない。
 下記の各ブロックより選出されたチーム。(各ブロック割当)
- | 地区 | 北海道 | 東北 | 関東 | 開催地 | 合計 |
|----|-----|----|----|-----|----|
| 男子 | 1 | 6 | 8 | 1 | 16 |
| 女子 | 1 | 6 | 8 | 1 | 16 |
- 日本ハンドボールリーグ(「一般L」登録)・全日本学生ハンドボール連盟・(公財)全国高等学校体育連盟ハンドボール専門部・全国高専ハンドボール連盟に登録されたチーム及び個人の出場は出来ない。
 中学生以下の参加は認めない。
- 9 登録人数 大会エントリーは役員6名以内、選手16名以内、計22名以内とする。
 ゲームエントリーは役員4名以内、選手16名以内とする。
- 10 表彰 第1位から第3位までを表彰する。
 優勝チームには、男女とも(公財)日本ハンドボール協会会長杯を授与する。
- 11 競技規則 平成27年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則による。
- 12 競技方法 男女ともにトーナメント方式による。
 決勝は正規延長後7mTC、その他は第1延長後7mTCとする。
- 13 競技時間 男子の部 25分 - 10分 - 25分 女子の部 25分 - 10分 - 25分
- 14 使用球 (公財)日本ハンドボール協会公認球を使用する。
- 15 申込方法 (公財)日本ハンドボール協会の Web 登録システム(<http://handballer.jp/>)の大会参加申込による。
 選手変更のあるチームは、選手変更届に必要な事項を記載し、代表者会議前日までに本部まで提出すること。尚、選手変更に関する証明書については提出をもとめないこととする。選手変更届の様式については、山梨県ハンドボール協会 HP(<http://www.yamanashi-handball.org/>)よりダウンロードしてご使用ください。
 参加申込書の番号と試合時の背番号は同一とする。
 申込期限 平成27年6月25日(木)23:59 Web 申込完了とします。
- 16 参加料 1チーム 30,000円
 納入方法 銀行所定の振込用紙を用いて、下記口座に振り込むこと。(振込手数料は各チーム負担のこと。)
 振込先 山梨中央銀行 武田通支店 普通 774987
 山梨県ハンドボール協会

- 17 組合抽選 平成27年6月28日(日) (公財)日本ハンドボール協会及び主管団体で行う。
- 18 諸会議 審判会議 平成27年7月10日(金) 15:00 ~ 小瀬スポーツ公園体育館研修室
 代表者会議 平成27年7月10日(金) 16:00 ~ 同上
 及び開会式 (代表者会議と開会式とを兼ねるので代表者は時間厳守の上必ず出席すること。)
 閉会式 平成27年7月12日(日) 全試合終了後試合会場で行う。
- 19 宿泊 宿舎の斡旋はいたしません。各チームで手配してください。必要な方は下記までお問い合わせください。
 「株式会社 YBS T & L」 TEL:055-231-3366/FAX:055-231-3377 担当:三枝祐紀
- 20 問合せ 山梨県ハンドボール協会事務局 辻 昌彦 TEL090-8878-8812 FAX 0553-22-0208
 〒405-0018 山梨市上神内川 677
 事務局メールアドレス : info@yamanashi-handball.org

21 その他

- 1) 選手及び役員は、平成27年度登録証を持参すること。登録証を所持していない場合は、試合に参加・出場できない。
- 2) 体育館では、両面テープのみ使用を認める。松ヤニ、松ヤニスプレーの使用を禁止する。また、練習で使用するボールも松ヤニのついているものは使用を禁止する。
- 3) 二足制を厳守すること。(違反者については出場を停止する。)
- 4) 各チームの代表者は、競技に使用する全種類のユニフォームを持参のうえ、代表者会議に出席すること。ユニフォームが規定のものかを確認し、1回戦の対戦チーム同士で調整を行う。
- 5) ユニフォームはコートプレーヤー・ゴールキーパーそれぞれ2着以上の色の異なるものを用意すること。なお、短パンの下にサイクリングパンツ及びユニフォームの下にアンダーシャツ等を着用する場合は、短パンまたはユニフォームと同色でなければならない。ただし、チーム全員が同じ色のものを着用するならばユニフォームと同色以外でも許可する。
- 6) チーム責任者は、大会期間中の選手の行動に関して一切の責任を負うものとする。
- 7) 大会参加チームの役員・選手は、必ず大会前に健康診断を受けて参加するものとし、大会中は健康保険証を持参すること。なお各チームの選手は、各自スポーツ傷害等の保険に加入のうえ参加すること。
- 8) 競技中に生じた疾病・傷害等については、主催者で応急処置の対応を行うが、その後の責任は一切負わないものとする。
- 9) 開会式には、各チーム代表者2名以内で必ず参加すること。また、開会式の品位を損なわない服装で参加すること。
 なお、部旗・所属都道府県協会旗を持参する必要はない。
- 10) 大会期間中に撮影された写真等は、報告書、広報紙、ホームページ等に掲載されることがあります。
- 11) 本大会での選手等の計画輸送は、一切行わないので、各チームにて移動手段の確保をお願いします。
- 12) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピングコントロール対象大会である。
- 13) 本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
- 14) 未成年者(20歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意を日本ハンドボール協会へ別途提出している者のみエントリーできる。
- 15) 本大会参加者は、本大会で行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- 16) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。